

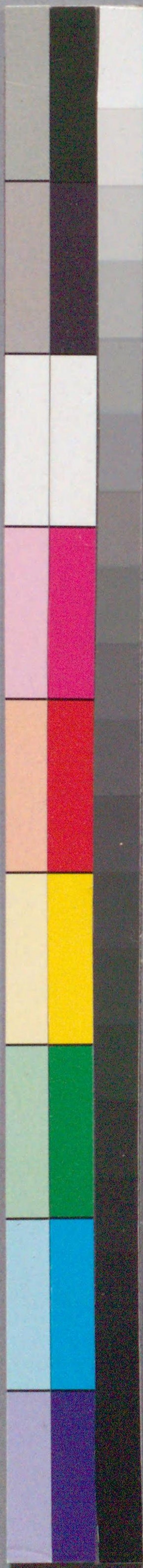
国立国会図書館 路考油 : 2卷 207-286

ガラス使用

路考油

207
286

寛政四年

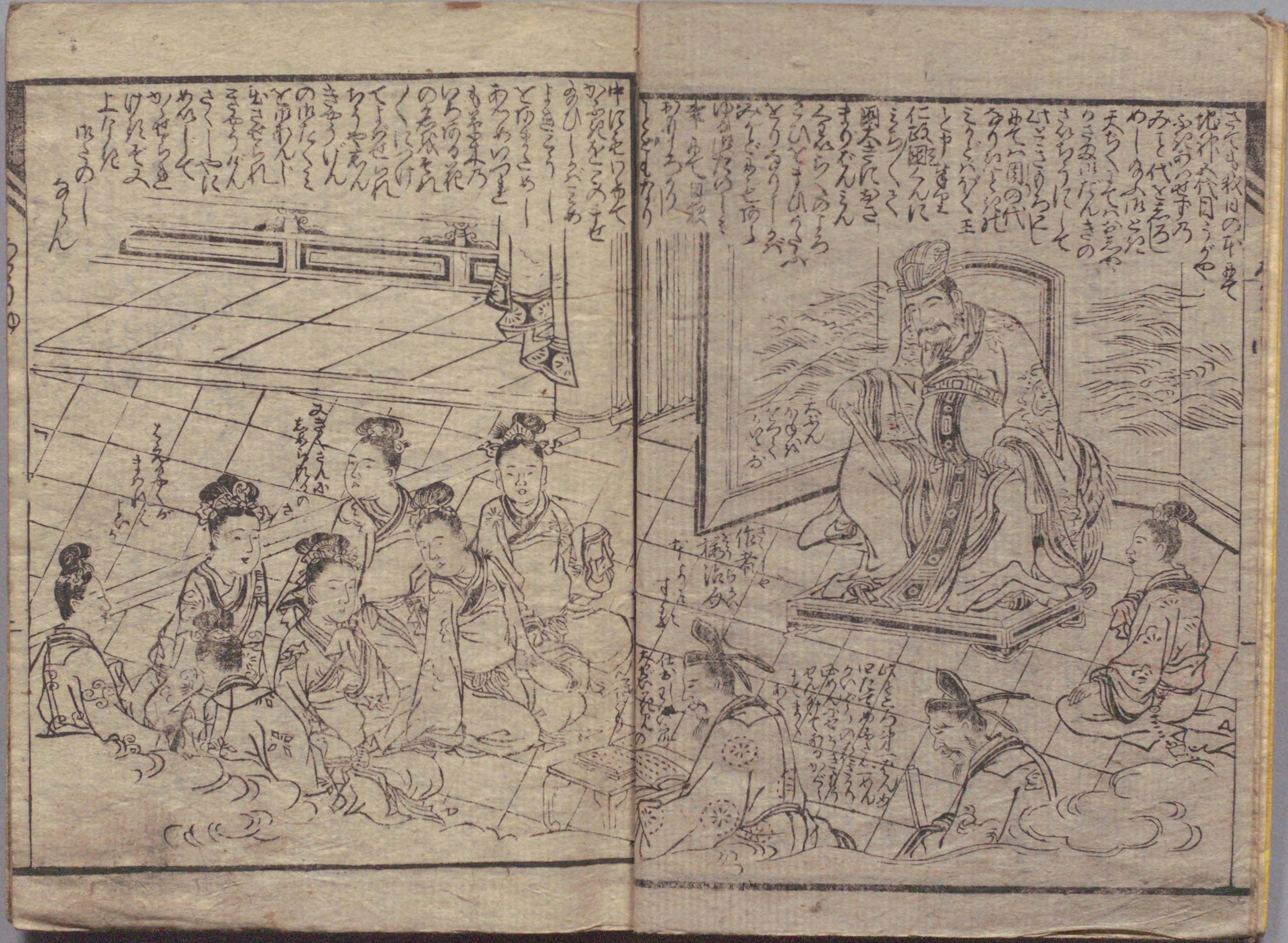


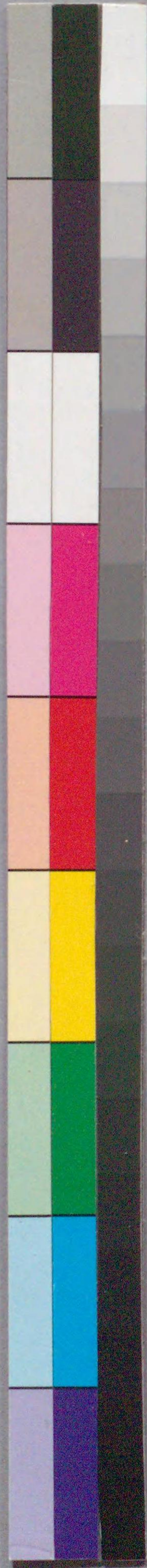
蜀山人印

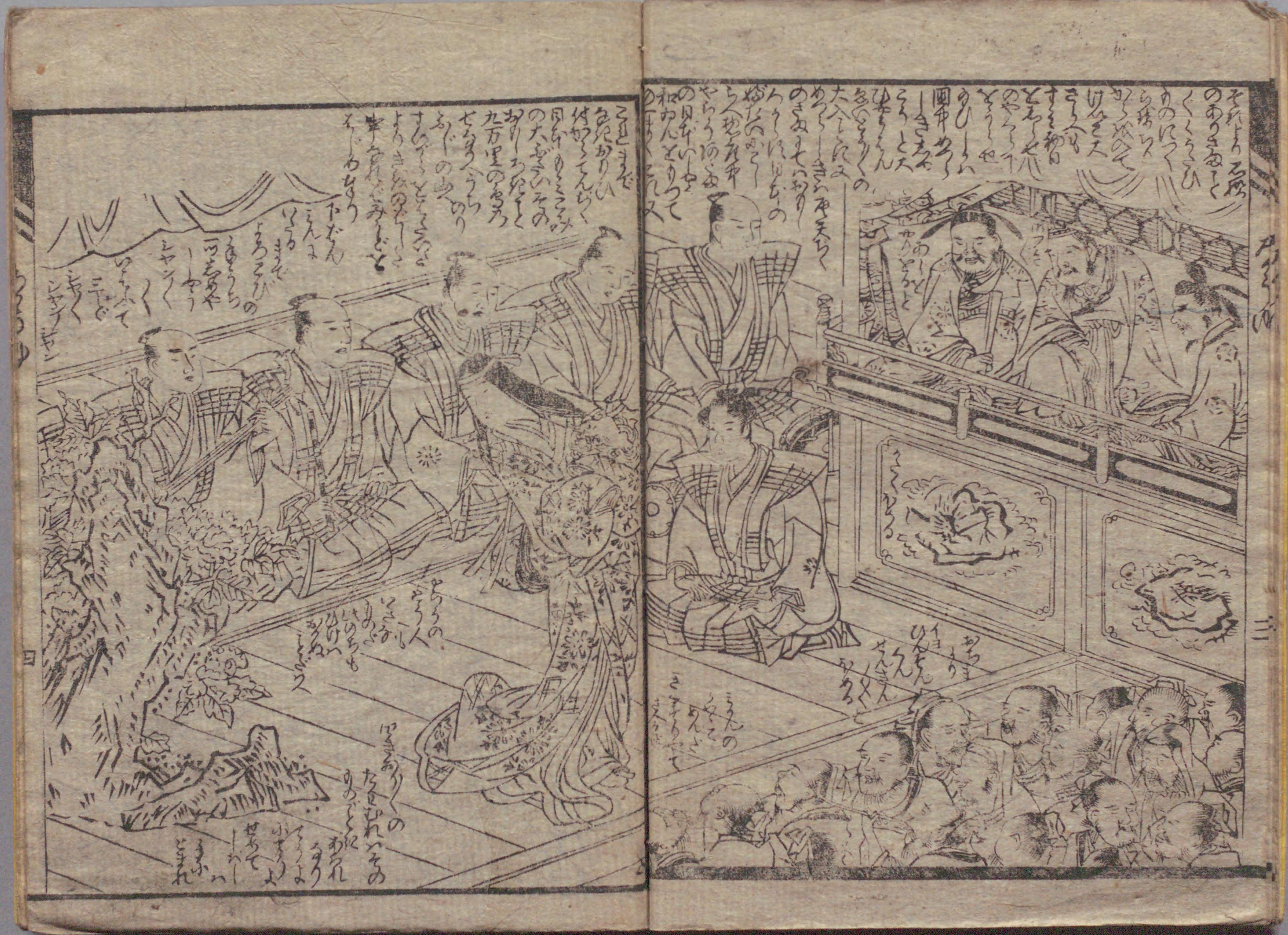
夫神傳り多油の功の貝小何をも世路考由の
一後ハ下下外 類乃二貝に三海其の方ハいこの
た於林傳り多油の功の貝小何をも世路考由の
たの玉漢村屋が神傳り多油の功の貝小何をも世路考由の
そとに力をそとて世にし乃よく賣んてはねがふ
それ油の功の貝小何をも世路考由の
序とてあいに比ぶ願と出すのそ

寛政四のう
みろねえ祢のむらも月

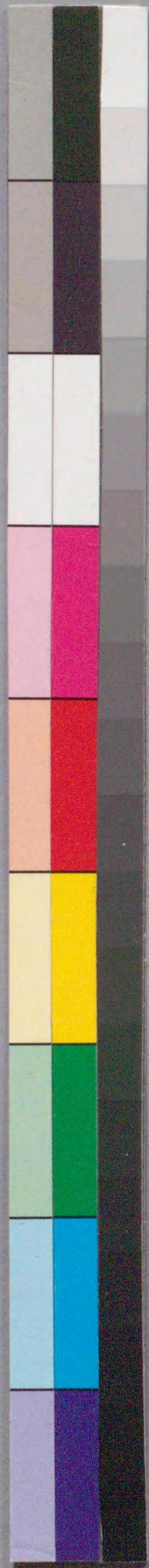


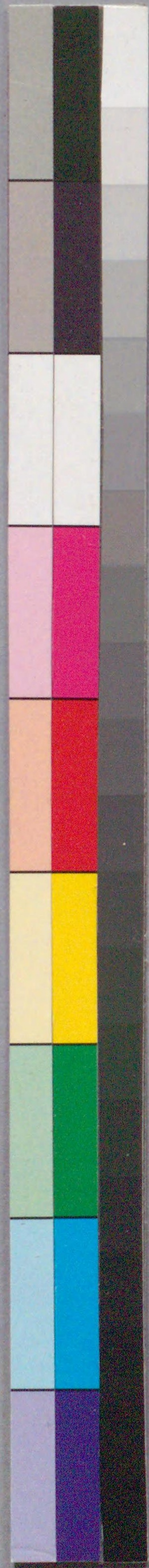












国立国会図書館 路考油：2巻 207-286

ガラス使用





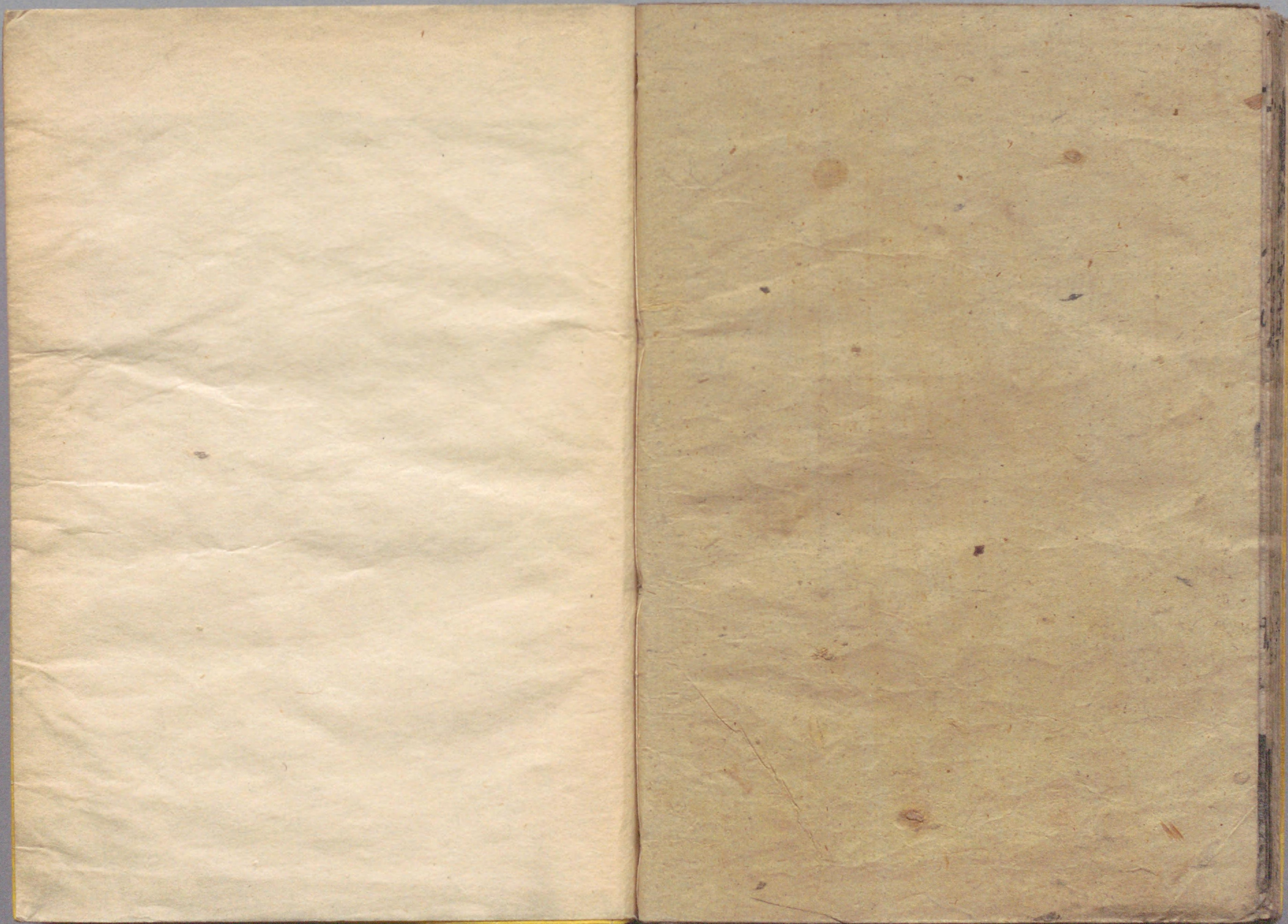
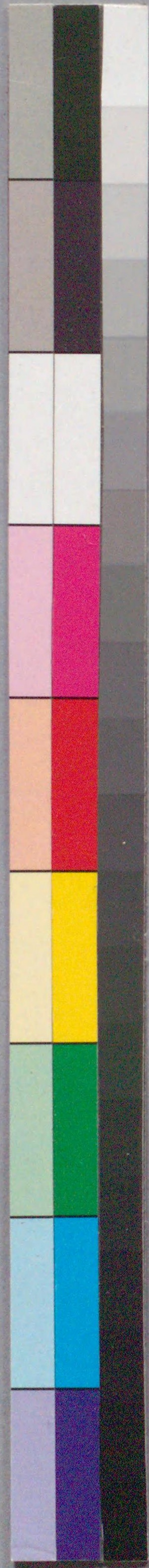
巻 二





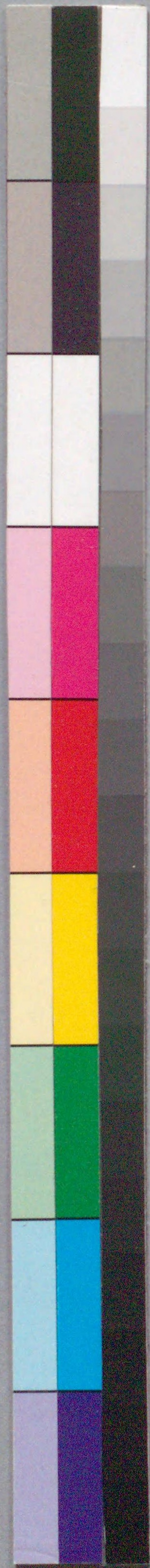




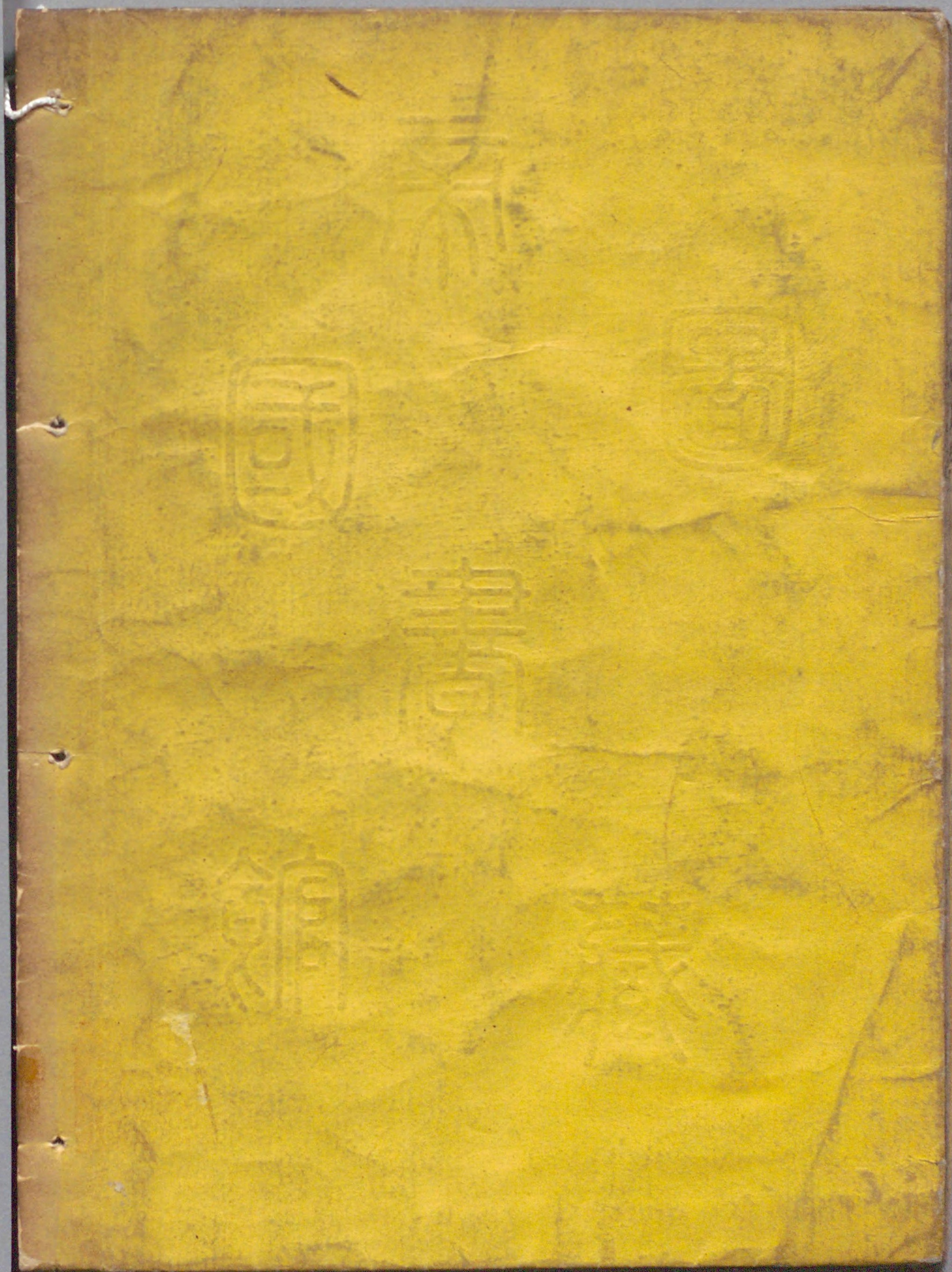


国立国会図書館 路考油：2巻 207-286

ガラス使用



国立国会図書館 路考油：2巻 207-286



ガラス使用

